

JAS国産合板で、日本の森林再生

日本は国土面積の約7割が森林という世界でも有数の森林国です。手入れがされずに荒れてしまった森林の再生には、間伐などの整備が不可欠です。合板は、間伐材などの小径木で製造され、使用後の廃材はチップにしてパーティクルボードなどに再生されます。日本の災害復旧を国産合板で行うことは、木材の有効活用と、森林や林業の再生に大きく貢献します。



	品名	構造用合板(低ホル)
	寸法	12.0×910×1820mm
	接着性能	特等
	等級	2級
	板面の品質	C-D
	ホルムアルデヒド放散量	F☆☆☆☆
	製造者	○(株)△△工場

JAS国産合板は、日本全国で製造しています。

JAS国産合板は、北海道から九州まで、全国にある合板メーカーで製造しています。
地震や台風など、災害が生じた地域への迅速な供給体制を整えています。

合板メーカーなどの詳細は日本合板工業組合連合会ホームページをご覧ください。
<http://www.jpma.jp/>

東京合板工業組合
東北合板工業組合

〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-21-2
TEL. 03(5214)3636 FAX. 03(5214)3660
<http://www.ply-wood.net/> E-mail: info@ply-wood.net

1206DA

災害復旧に JAS国産合板を

地震や台風などの災害では、生命や財産を守るため、避難所や仮設住宅の設置、被害を受けた家屋の防犯対策など数多くの迅速な対応が急務です。JAS国産合板は最適な復旧資材であり、日本の森林資源の有効活用にも貢献します。

避難所

避難所のプライバシー確保は、被災者のストレスを軽減させるために重要です。JAS国産合板によるパーティションは、耐久性やシックハウス対策の点からも最適です。



避難所パーティション

仮設住宅

仮設住宅には、シックハウスの心配がなく、安心して暮らせる資材が求められます。湿度に強く、耐久性に優れ、ホルムアルデヒド放散量基準(F☆☆☆☆)に適合したJAS国産合板が有効です。



東京合板工業組合 東北合板工業組合

二次災害と防犯対策

災害により建物の窓等が壊れると大切な財産や商材が風雨にさらされ、しかも盗難の危険性が増すなど二次災害にあう事が少なくありません。JAS国産合板は、このような緊急的な対処にも活用できます。



商店



倉庫



交番



住宅



工場



災害現場の復旧工事など

災害現場への復旧車両の侵入路として簡単に設置でき、処分しやすいJAS国産合板は、さまざまな復興工事に活用できます。



敷板用



コンクリート型枠用



仮囲い用